

ひろしま自然保育認証制度活動報告書

2021.4.30

かやのみ幼稚園

活動内容「幼稚園のサクランボを収穫し、美味しく食べよう」

幼稚園には保護者が卒園記念で植えたサクランボがある。毎年、赤く美味しい実をつける。子どもたちが目で見て、熟しているか、確認しながら口に入れ味をたのしんでみる。

① サクランボが、どのようになっているか、実際の木をみる機会がない子どもたちにとっては貴重な体験である。



ひろしま自然保育認証制度活動報告書

2021.4.6・8

かやのみ幼稚園

活動内容「幼稚園のタケノコを収穫し、美味しく食べ、描こう」

園長が幼稚園周辺に生えるモウソウタケのタケノコを春先より出ているか確認をしている。2021年は新型コロナによる休園措置のためイノシシが例年と比べ活動的であったため土中のタケノコはほぼ食べられていた。その中でも芽を出しているタケノコもあり、子どもたちに発見させスコップで掘り採取した。

① タケノコの発見

子どもとタケノコを一緒に探す。スーパー等では真空パックの物が主流のため、タケノコ自体を見た経験がある子どもが少ない。

タケとタケノコの関係や、地下茎によって繋がっていることも現地にて説明する。



② タケノコを採取

すでに大きくなりすぎていたため、一部のタケノコは子どもに自由に遊ばせたる長さや重さを感じて、五感を通した感触を楽しんでいた。



③ タケノコの皮を剥く。

タケノコの皮を剥くことで、皮がどのように重なっているか、また裏はツルツルしており、昔はラップのかわりにおにぎり等を包んでいた事を学んだ。



- ④ タケノコを調理する。
モウソウタケはタケノコの中でも高級な部類であり、食感も良く、残さず全員が美味しくいただいた。



- ⑤ タケノコを描く
タケノコを採取した経験と皮を剥いた経験を絵画にした。特徴として皮が幾重にも重なっているところや、芽が出ている箇所、そして根の部分等、タケノコ本来の特徴がわかりやすく描かれている。かやのみ幼稚園でのタケノコの絵画の特徴がよく出ている。



ひろしま自然保育認証制度活動報告書

2021.5.15
かやのみ幼稚園

活動内容「ガチョウのたまご観察」

① 経緯

幼稚園では2羽のガチョウを飼育しており、年中児が世話をしている。毎年、春ごろに卵を産む。とても大きなたまごなので、子どもたちの興味の対象である。

② 子どもたちが、ガチョウに許可をもらい、いくつかたまごを採取し、割って中を確認してみた。動画撮影し、映像編集したものを保護者や他の園児にもみていただいた。とても好評であった。ニワトリ以外のたまごに触れる機会が少ないと思われるので、大変貴重な体験である。



③ おそらく、ガチョウのたまごを教材として扱う幼稚園は全国で唯一と思われる。



ひろしま自然保育認証制度活動報告書

2021.8.31
かやのみ幼稚園

活動内容「教員の自然保育研修」

① 経緯

幼稚園では自然保育の理解を深めるために教員の自然保育研修を開催した。ほぼ全教員が参加し、自然保育アドバイザー菊間馨先生より植物や動物との具体的な遊びを学んだ。

② おそらく、ガチョウのたまごを教材として扱う幼稚園は全国で唯一と思われる。



ひろしま自然保育認証制度活動報告書

2021.9.23
かやのみ幼稚園

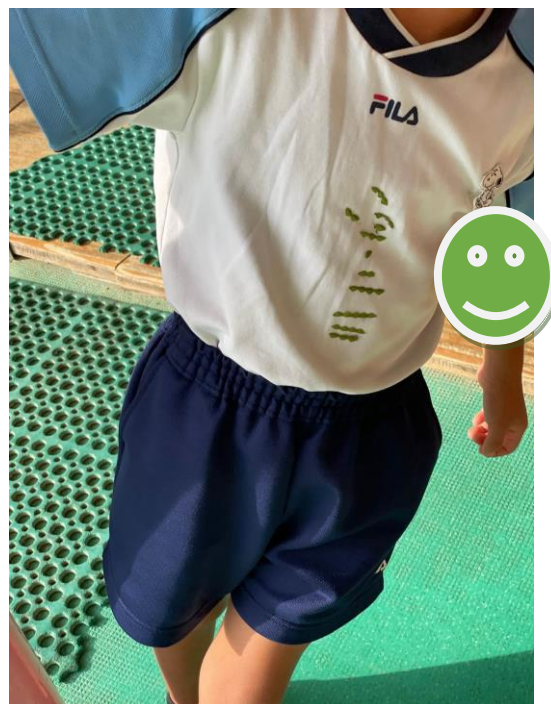
活動内容「おちばあそび」

経緯

幼稚園では周辺が森のため、秋にはたくさんの落葉がある。落葉にも種類が様々あり、色や形も大きさも多種多様である。



- ① 教師はどこにどのような落ち葉があるかを知っているので、年中児には意図的にいろいろな場所へ行き落ち葉を拾わせた。
- ② 拾ってきた落ち葉の色や形により、子どもたちがファンタジーな世界観を味わっている。



ひろしま自然保育認証制度活動報告書

2021.10.26

かやのみ幼稚園

活動内容「遠足」

① 経緯

幼稚園では行事として毎年大型バスで遠足に行っている。今年度は、広島県立中央森林公園にいき、飛行機を観察したり、森の中で遊んだり、幼稚園とは違う場所での自然保育を体験した。

② 岩に登ったり、バッタを取ったり、ドングリを採取したり、思い切り自然遊びをした。



ひろしま自然保育認証制度活動報告書

2021.11.4
かやのみ幼稚園

活動内容「幼稚園の富有柿を収穫し、美味しく食べよう」

幼稚園には福山市神辺町内で一番古い富有柿の木がある。毎年、美味しい実をつける。園舎屋根に登り、職員が採取し、子どもたちも柿を運んだり手伝いを積極的に行い、実は口に入れ味をたのしんでみる。

① どれくらい採取できたか、量ったり、数えて、数量計算のしくみを学んでいる。

② 葉はヤギに与えてみる。食いつきの良さでヤギの好みかがわかる。



ひろしま自然保育認証制度活動報告書

2021.11.10

かやのみ幼稚園

活動内容「やきいもパーティ」

① 経緯

幼稚園では食育の観点より園庭や周辺で様々な作物を育てている。例年
年長児はサツマイモを飼育している。春先に土を耕し、草取り、水やり
等、子どもたちが世話をして育てたサツマイモである。

② 11月8日、青々と茂ったサツマイモの収穫をした。あまり大きくないものもあり、不揃いではあったが子どもたちにとっては、自分らで育てたサツマイモであることから、大いに収穫を喜んでいた。イモつるは芋畑隣で飼育しているヤギにそのまま食べさせた。

③ 11月10日、いよいよ収穫したサツマイモを焼いて食べる日がやってきた。イモを適度な大きさに切り、子どもたちで濡らした新聞紙に包み、さらにアルミホイルを巻いて焚火の中にいれた。前日、子どもたちと拾い集めていた落ち葉を上から大量に入れて蒸し焼き状態で焼いた。とてもよく焼けていて、子どもたちは大喜びでサツマイモを口に頬張った。



ひろしま自然保育認証制度活動報告書

2022.1.21
かやのみ幼稚園

活動内容「ゆきあそび」

① 経緯

幼稚園では周辺が森であり、小高い場所にある事から、市街地に比べ2度程気温が低い。夏は大きな木が影を作り、風通しも良く、日中外遊びをしても熱中症になる確率が低い。冬はそのため雪が積もりやすい。土のグラウンドはもちろん裏山の芝生にはたくさん雪がつもる。今年は寒波の影響で一面の銀世界となった。

② 早朝から登園してきた子どもたちが元気に雪遊びをしていた。特に年長児は協同作業により雪だるまや雪うさぎをつくっていた。

